

# 21世紀のNursing and Medical Technologyの発信者は あなたかもしれない

## 1. 日程表

9:15 ~ 9:50	受付	看護・医療科学類棟玄関ホール
10:00 ~ 11:00	ミニ講義	
	1) 新興・再興感染症ってなあに	太田敏子
	2) 看護学の社会貢献と専門職としての歩み	浅野美礼・増田元香
11:00 ~ 12:00	体験学習 I	
12:00 ~ 13:00	昼休み	
	ランチョン・セミナー (12:35 ~ 12:55)	
	「指一本で体の向きを変える看護のアート」	紙屋克子、日高紀久江
13:00 ~ 14:00	体験学習 II	
14:00 ~ 15:00	まとめ (アンケート)	

## 2. 看護学主専攻の体験学習コースの紹介

- A: 手洗いを体験してみよう 担当：金城祥教、樋之津淳子、斉藤早香枝  
21世紀は感染症の時代といわれます。医療の現場では、患者様の守り手である医療者の手が感染源になる場合もあります。感染予防の第一は「正しい手洗い方法を身につけること」です。プロフェッショナルである看護師が実際に行っている、除菌率の高い「手洗い方法」を体験し、その効果を科学的に確認してみましょう。
- B: 体位変換をしてみよう 担当：紙屋克子、日高紀久江、増田元香  
高齢社会をむかえ、介護に社会的関心が集まっています。高齢や障害があり、自分で動けなくなった人のケアは意外と難しいものです。人の自然な体の動きを知り、身体のしくみ（筋肉や関節の動き）と物理学・運動力学の知識を応用して開発されたこの技術を体験してみましょう。当日は動きやすい服装でお越しください。
- C: 新生児ケアを体験してみよう 担当：小池秀子、野々山未希子、谷川裕子  
新生児（赤ちゃん）は呼吸や循環機能などが発達していないことや、自分で食事や排泄の処理ができないため、多くのケアが必要です。そこで、新生児と同じ重さの人形を使用し、赤ちゃんの安全な抱き方、衣類・おむつの交換、さらに心拍数や呼吸数の測定方法を学んでみませんか。また、このコースでは妊婦体験も行います。
- D: 最新の看護研究に触れてみよう 担当：川口孝泰、浅野美礼、ジーバース能里子  
健康な人の場合、「バイタルサインズ」と呼ばれる、体温・脈拍・呼吸・血圧などには個人のリズムがありますが、このリズムを数学的に解析すると、アトラクタと呼ばれるカオスの図形を得ることができます。その図形は、そのときの気分や体調に左右されます。あなたの「かたち」を描いてみませんか。

### 3. 医療科学主専攻の体験学習コースの紹介

E: 見えないものを見る・超音波ってなあに

担当：東野英利子

超音波検査法を用いると体の外から臓器を見ることができ、病気の診断に広く用いられています。超音波による画像の作り方の原理を学び、実際に超音波診断装置を用いてファントムの中に何が入っているのか診断してみましょう。

F: 動物細胞を取り扱ってみよう

担当：三好浩稔

再生医療などの分野では、ヒト細胞を用いた治療が活発に行われています。そこでその基礎となる動物細胞の操作を体験してみましょう。

G: 血液の中をのぞいてみよう

担当：峯岸直子

血液の流れによって全身を巡っている白血球が、病原体との戦いに備えてそれぞれ違ったタンパク質を発現している様子を蛍光顕微鏡を使って調べてみましょう。

H: 病理組織検査ってなあに

担当：中田穂出美

悪性腫瘍（癌）の診断に必要な病理組織標本の作成方法を体験して、いくつかのがん組織を顕微鏡で観察してみましょう。スライドを使って少し説明をいたします。